

自宅のパソコンやスマートフォン（スマホ）で
現在のクレーンを遠隔操
作し、景品を獲得。こ
んなオンラインゲーム
を運営するのがネッチ
（東京・豊島、西村大社
長）だ。サービス開始か
ら6年で利用者は69万人
を突破。子育て中の主婦
や海外に住む外国人な
ど、ゲームセンターには
少なかった新たな顧客を
開拓している。

ヒコーンピコーン、ウ
イーンと機械音が鳴り響
く、埼玉県富士見市にあ
るネッチの事業所。25
0台のクレーンゲーム機
が2階建ての倉庫のよう
な建物内に所狭しと並
び、クレーンが次々に景
品をつかみ運んでいく。
遊んでいる人の姿はな
い。専用サイト「ネット
キヤッチャーネッチ」で
遠隔操作しているのだ。
画面上のタテとヨコのポ
タンを押すとネット経由
で同社のサーバーに情報
が送られ、機械に信号を
出し、クレーンが動く。

実在クレーン 遠隔で遊ぶ

オンラインゲーム運営 ネッチ

《会社概要》

- ▽本社 東京都豊島区
- ▽売上高 12億円 (2018年3月
期見込み)
- ▽従業員数 47人

12年9月設立。オンラインで遊
べるクレーンゲームを運営する。
埼玉の事業所では 250台の機械を
稼働。このうち 100台はオンライン
専用で開発した機械を使用して
いる

これで 勝負

タツが景品を回収して
ユーカー情報と照合し、
翌日には発送する。発送
する景品は1日1200
31300件に上る。

利用者は専用サイトで
ポイントを購入して遊
ぶ。5000円(500
円)から購入でき、1回
の前に設置されたカメラ
でリアルタイムで確認で
きる。

ゲーム機の様子は、機械
の前に設置されたカメラ
でリアルタイムで確認で
きる。

1日1300件を発送
景品を獲得するとセン
サーが反応しユーカー情
報をサーバーに送信。ス
商品を出すと「当日午後

景品は450種類以
上。人気アニメのフィギ
ユアやぬいぐるみ、専用
ユアやぬいぐるみ、専用
ユアやぬいぐるみ、専用
ユアやぬいぐるみ、専用
ユアやぬいぐるみ、専用
ユアやぬいぐるみ、専用
ユアやぬいぐるみ、専用

景品豊富、主婦の心つかむ

異業種と連携
そこで力を注ぐのが異
業種企業との提携だ。ヤ
フリーや動画配信サービ
「ニコニコ動画」を運営
するドワンゴ、不動産大
手レオパレス21と連携
し、自社サイト以外から
の流入を増やす。

もう一つが海外展開
だ。外国語に対応したサ
イトを作り、台湾や香港、
韓国の利用者を開拓す
る。日本のアニメやフィ
ギュアの人気はアジアで
高いうえ、競争環境が緩
やかで「高い利益率が見
込める」(西村社長)。

18年3月期の売上高は
12億円を見込む。市場規
模は現在の約35億円から
23年後に100億円
に拡大するとみている。

250台のクレーンゲーム機が並ぶネッチの埼玉事業所



ただ競争環
境は厳しくな
ってきた。経
済産業省が昨
目指す。(鈴木健二朗)